



# THE Y's Men's Club of MISHIMA

No.513 8月  
2020

強調：CS・YMCA サービス・パートナーシップ

例会日：毎月第3火曜日 18:30～20:30 三島ワイズメンズクラブ CHARTERED OCTOBER 7.1977  
例会場：三島市民活動センター 4F 会議室 三島市本町 3-29 本町タワー

会長 日吉和代 A副会長 青木利治 B副会長 相川毅 書記 光永尚生 副書記 石川敏也 会計 相川毅

## 主題

三島クラブ会長主題：和・楽で活動を！！(日吉和代) 国際会長：価値観、エクステンション、リーダーシップ(Jacob Kristensen:デンマーク)アジア太平洋地域会長：変化をもたらそう(David Lua:シンガポール)東日本区理事：変化をたのしもう！(板村哲也:あずさ部)富士山部部長：ワイズだから出来ることがある！粋にやろうぜ！富士山部！(伊藤一芳:富士宮)

## 今月のことば

野の花がどのように育つのか、注意して見なさい。 マタイによる福音書 6章28節

「注意して見る」というのは「注意して学ぶ」ということです。見たものを分析し、自分で考え、世界を知っていくことです。野の花を見るときも、「この花は神さまが育て、装っている」と見ることで新たな発見があります。イエスは、そのように「注意して学ぶ」ことを勧めています。

2020年8月例会：8月18日(火) 18:30～ コロナ対策により中止

Happy Birthday

該当者なし

Happy Anniversary

該当者なし



## 7月の例会報告

A副会長 青木 利治

新型コロナウイルスの影響により2月の例会以来、開催ができなかったのですが、やっと7月21日(火)に久しぶりの例会を三島の本町タワー4階・市民活動センターにて開催できました。三密にならないように、ひとテーブルひとりにしまして、部屋の換気に注意しながらの例会です。まずはギャベルとバッジが石川前会長から日吉新会長に渡りました。

日吉新会長のスタートは新型コロナの影響でクラブ活動を抑制せざるを得ないため、難しいものになりました。本日の例会にて、今期の三島クラブの活動がどうなるか、どのようにするかを出席のメンバーにより話し合いをしました。役員会はZOOMを使いながら毎月行うことになりましたが、例会については色々な意見が出まして、コロナが収束できない中、しばらくは場所と日時を検討しながら実施することにしました。話し合いの後、例会は終了しました。

例会後に6月にできなかった総会を行いました。前期の活動報告と決算が承認をされまして、今期の活動計画と予算については修正がありまして8月の役員会に持ち越しとなりました。以前のように例会でワイズソングを歌うこともなく信条を読むこともなく、食事もないなど寂しい例会でしたが、出席したメンバーが元気であったことが何よりでした。

## 8月のワイズ農園だより

CS：農園・絵画コンクール委員長 藤田小夜子

世の中がコロナウイルス禍で自粛生活を求められている中、三島クラブとしても全ての活動の中止を余儀なくされ、三密を避けて出来るCS事業である農園委員会の活動ではあるが、昨年は7月末には大根、人参の第一回目の種蒔きを終えていたのが、今年は収穫時の販売、ファンド等を考慮した時、耕作面積、野菜の種類も減少することが望ましいのかも？と。そんなこんなもあって、今年は未だ宮沢先生からの連絡待ちのこの頃です。(何せ、情けないけどトラクターでの畑の耕作、畝作りは先生頼みでしかないのが現状)

今期に入って、7/2(木)宮沢先生、細井オーナーに夏の挨拶(お中元届)、7/31(金)農園見回り、8月6日(木)農園見回り。先日見回った時より除草剤の効果がしっかりと出ていて、先生に感謝ですが、今期の初めての作業はお盆休み明けの種蒔きになるであろうと思って帰ってきました。

写真は、7/31(金)と8/6(木)の農園の様子です。

2020年8月 第2回 役員会議事録

日時：2020年8月4日（火）19:00～20:30  
 場所：各自 ZOOM により参加  
 出席：10名中10名（相川ワイズ事務所：日吉会長、相川B副会長、藤田ワイズ、渡邊ワイズ、石川ワイズ）（自宅 ZOOM：青木A副会長、大村ワイズ、岡田ワイズ、福田ワイズ、光永）+大村メネット 計11名

協議事項（日吉会長 / 光永書記）

- 議題：2020-21年度 事業計画承認の件▶事業計画最終の確認がなされ、内容を前回一致で承認された。
- 議題：2020-21 会計予算案承認の件▶予算案の提案に関して、内容の確認がされ、全会一致で承認された。
- 議題：例会日程確認の件▶例会日程に関しての意見交換がなされて、以下の日程案が承認された。12月、1月（合同予定を計画）、3月、6月。今後、日吉会長期の年度内に、4回の予定を組んで例会の準備を行う。以下は意見（日程を決めたほうが良い。仮設定でも日程は必要。今はやるべきではない。各月に実施するなど方針が必要。その都度中止もあり。12月はどうなのか、区切りであるが。顔の見える会をやりたい。12月はやりたい。役員会は毎月開催するほうがよい。例会は、新規会員の勧誘には必要である。社会的状況がよくなったらやるのではなく、目標を立てるために12月などで具体化する。ドライバーとしては計画的にやりたい。7月～9月は休んでいたほうが良い。ZOOMもいいが環境を考えるといいけない。設備のこと、打ち合わせが必要なこと、役員会の持ち方も含めて検討は必要。農園委員会活動時に例会ができるか？可能性はあるが検討が必要ではないか。

活動報告

■07/21(火) 三島クラブ例会@三島市民活動センター 4F 会議室・三島クラブ出席者 11名中10名出席 91%(鈴木欠席)+大村メネット=全出席者数 11名・修正出席率 91%・SMILE (14,000円)

活動予定

■09/01(火) 9月度役員会@相川ワイズ事務所+ ZOOM・月初のため09/08(火)開催の可能性もあり。追って報告。

会計（相川会計）

■報告：会費の振込みはこちらまで=三島信用金庫 三島北支店 普通預金 1246706 名義：三島ワイズメンズクラブ

CS：だがしや楽校委員会（青木委員長）

■報告：今期は中止

CS：見晴・恵明学園・ふれあいまつり委員会（岡田委員長）

■議題：「市民すこやかふれあいまつり」アンケートの件▶内容に関しては、委員会から社協に対して提出する。参加費は内側と外側の会場による支払いに関して意見があったが、最低の支払いはできるという回答を行う。また、三島市の管轄か、社協の管轄かなどに関しても質問と意見があったが、これを踏まえて委員会で提出をお願いすることとなった。後日、岡田委員長より提出報告あり。

■議題：東レアローズカップの件▶今期は不参加とする。

CS：絵画コンクール・農園委員会（藤田委員長）

■報告：絵画コンクールは今期開催を断念し次期の準備を進める。農園は活動報告としてブリテンに農園だよりを掲載。今後の見通しとしては、三島クラブと沼津・御殿場クラブなどにも呼びかけて、継続した活動を考える。オープンエアなので、慎重にはあるが三密にならないように配慮して、事業を進めていく。

BF・EMC・YMCA 委員会（福田委員長）

■報告：特になし

IBC・DBC・プロドラ委員会（渡邊委員長）

■報告：8月の例会は中止。他は特になし

会報・広報委員会（石川委員長）

■報告：ブリテンは例会がなくても毎月発行を目指して行う。委員会報告、連載、などで進める。

ワイズメネット委員会（大村委員長） ■報告：特になし

富士山部地域奉仕事業（鈴木主査） ■報告：特になし

熱海 YMCA（大村連絡員） ■報告：特になし

くまモンおじさんのプラタモリ紀行《三島クラブ編》

プラタモリで放送された場所で、くまモン光永が訪れた場所をシリーズで「プラタモリ紀行・三島クラブ編」としてお届けいたします。楽しみに！



第2回「東北・岩手編盛岡～宮古兵どもが夢のあと」

2011年3月11日までは、私は埼玉県より東側に行く機会はほとんどありませんでした。3月11日を境に、通算23回、品川駅か浜松町バスターミナルから、「高速夜行バスBEAM-1」に22:00乗車、7:00岩手県宮古駅前着で、被災地支援活動に通いました。当時、全国のYMCAとワイズメンズクラブの支援活動の支援室長を拝命していましたのですが、いまでもこの



の時の自分の体力には驚きもっています。本州最東端である、宮古市、浄土ヶ浜という極楽浄土のような風光明媚な浜辺があります。「青の洞窟」をめぐる「さっぱ船」に乗ると、かもめたちが、いつも出迎えてくれ、エメラルドグリーンの海に吸い込まれそうになります。

岩手県には、2年間通い、今でも知人も多く、思い出は尽きませんが、もうひとつ、妻と最初で最後の一泊旅行をしたのが、平泉です。ご存じ中尊寺ですが、金色堂で有名です。松尾芭蕉の有名な句に、「夏草や兵どもが夢の



後」があります。源義経が落ち延び、頼った先の、奥州藤原氏三代の栄耀を義経の居城であった、一関で、簡潔にかつ雄大に、平泉の歴史と地勢を描写したものだと思えます。現地にいて句を想いだすとんだか、多くの武者たちが近くに表れてくるようです。中尊寺に行かれる際には、金色堂などと併せて、近隣コースの毛越寺にも足を延ばし、平安時代の浄土庭園を味わってほしいものです。とにかく、岩手県はなんと四国4県の合計よりも広いので、説明しきれません。三陸海岸はもとより、食べ物、銀河鉄道の夜の宮沢賢治のイーハトーブと「われ太平洋の懸け橋とならん」で有名な新渡戸稲造のふるさと、南部鉄器、わんこそ



ば、小岩井農場、岩手山、八幡平、観光ということでは枚挙にいとまの無いほど、実に素晴らしい土地であるとお勧めいたします。一度足を運ばれてほしいのですが、とにかく、「広いです」。

東北6県の旅はまだまだ続きますが次は南へまいりましょう。【写真は上から「平泉中尊寺金色堂」「三陸海岸浄土ヶ浜」「十和田八幡平国立公園」「小岩井農場孤高の一本桜」】

在籍者	11名	メネット	1名	スマイル累計	14,000円
出席者	10名	ゲスト	0名	プラタブ	0g
出席率	91%	ビジター	0名	プラタブ累計	0g
メーキャップ	0名	総出席数	11名	古切手	0g
修正出席率	91%	スマイル	14,000円	古切手累計	0g

三島ワイズメンズクラブ 2020年8月号ブリテン

<発行：会報・広報委員会(石川敏也・相川毅)>掲載内容に関することは ☎090-3566-6494(石川)まで、気軽にお問い合わせください。